

- ③ Distelrath, Günther: Japanische Geldgeschichte(n). Forschungsaufenthalt an der Wirtschaftswissenschaftlichen Fakultät der Universität Tokyo. In *Neues vom JSPS Club*. Nr. 45. 2011, S. 6-8.

(2) 報道

- ①「開戦前焼き捨てられてた報告書」『日本経済新聞』(2011.1.3 付朝刊「三度目の軌跡：第1部 私は45歳(2)」欄)
- ②「図書館のマイクロフィルムに劣化の波：修復や電子化急務」『朝日新聞』(2011.1.20 付朝刊にて報道)
- ③「特集：よみがえるマイクロフィルム」(2011.6.9 毎日放送 VOICEにて放送)
- ④「NHK スペシャル『圓の戦争』」(2011.8.14 NHK 総合テレビ放送)
- ⑤「真珠湾攻撃から70年! 陸軍の秘密組織秋丸機関が予言した「ニッポン敗北」!」『FLASH』1171 (2011.12.20 日号), 2011.12

編集後記

昨年の第1号の編集後記の冒頭で東日本大震災に触れて以下のように述べた。

現段階で当室ができることは、防災体制や災害時における資料の救出方法などを見直して、今回の教訓を次に生かすことであろう。少し時間を要するかもしれないが、

次年度に向けて防災に対する取り組みを強化してゆきたい。

本号の特集1を「東日本大震災の記録」としたのは、これを受けてのことである。西村ほかによる報告は、東京大学経済学図書館全体の被災の記録と、この1年間にとった対応をまとめたものである。続く富善報告は当室のスタッフによる、東北の被災地での復旧ボランティアの記録である。

特集2は「貨幣・紙幣の基礎研究」とし、論考を2本を掲載している。小島・河合論文は本研究所蔵の鎌倉出土とされる渡来銭の考察、矢野論文は当室所蔵の安南銭を整理するために、必要となるテキストの校訂整理の研究である。特集のタイトルに「貨幣・紙幣」とあるにもかかわらず、貨幣のみの論考となっている。これは、当室にとって重要な収蔵品である、古貨幣や古札の基礎研究は継続特集として組むべきだという判断による。次回以降、紙幣についても何らかの成果を公表できるよう努力する所存である。

その他、論考3本、研究ノート1本、報告3本、資料紹介を4本、多彩な内容のものを掲載しているので、ご批評いただきたい。

今号では、資料室員以外の方に多く執筆をしていただいた。スウェーデンから原稿を寄せていただいた石原准教授のほか、学外からは河合忍氏や白井亨氏にお忙しい中、無理をお願いして執筆していただいた。末筆ながら心より感謝申し上げたい。

(小島浩之)